



# 新 翔

Shinsho

## 地域の観光産業を学ぶ

4月17日

3学年の選択授業「観光実務」が、南紀勝浦温泉旅館組合の全面的な協力により、スタートしました。今回は、同組合青年部の奥川祐次氏（陽いずる紅の宿 勝浦観光ホテル）、中照策氏（かつうら御苑グループ）、南秀平氏（ホテル浦島）、仲勝則氏（ホテル中の島）を講師に迎え、観光産業に従事するものとして必要なこと、地域の観光産業について学習しました。生徒からは「直接、温泉旅館を経営されている方とディスカッションができて、大変勉強になり、楽しかった」との声が多く聞かれました。



## 第3回入学式

4月8日

平成21年度入学式が行われ、130人が入学した。七瀬高至校長は、「高校生としての3年間は、人生において精神的にも肉体的にもその基礎を確立し、将来を方向付ける上で最も大切な時期。熱意なくして成功なしと言われるように、1つのことを成し遂げるには、その人の持っている能力よりもむしろ、頑張ってみようとする熱意が大切です」と式辞を述べ、新入生を代表して、生地 伶さんが「誇りを持ち、文武両道を目指し、精一杯努力することを誓います」と宣誓の言葉を述べた。



## 新入生研修

4月14日～16日

本年度は、昨年実施された宿泊を伴う新入生研修を取りやめ、校内（総合学科棟キャリア実習室 160名収容）での研修に切り替えることになった。新入生は入学早々、体育オリエンテーションの中で、挨拶や集合訓練等を学び、総合学科の特色の説明や基本的な生活習慣確立の意識付けを各担当教員が実施。整然とした受講態度のもと、実り多いものとなった。日を改めて校歌練習や教科担当者からの学習指導が行われ、授業への姿勢や勉強の仕方がわかりやすく解説され、全員が大きな声で校歌を歌えるようになった。



## 福祉に貢献できる人材を

4月15日

今年度から始まった基礎介護の授業は、本校教諭以外に元新宮市社会福祉協議会事務局長の菟原雨石先生を招き、3年生の選択生16名が、介護のあり方や介護する際の心構えについて学んでいる。二回目の授業では、生徒達は介護をする側、介護を受ける側に分かれて、温かい信頼関係を築くにはどのようなことを心掛けたらよいかについて体験学習を行った。体験学習を終えて生徒達は、介護をする人は受ける人に対して、どうすれば本人の気持ちを大切に、人間としての権利を尊重できるのか、常に相手を中心に考え、性格や能力などをよく理解し、その状況にふさわしい介護を努めることの大切さを感じることができた。



# 5月トピックス

1日（金）・・・夏・冬衣両用期間  
 11日（月）・・・中間考査時間割発表  
 18日（月）～20（水）・・・中間考査  
 27日（水）・・・図書館一般開放日

7日（木）～11日（月）・・・登下校指導  
 13日（水）・・・図書館一般開放日  
 21日（木）・・・生徒総会・総体壮行式  
 29日（金）～31日（日）・・・高校総体